

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

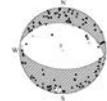
9月8日14時20分頃に、熊本県熊本地方の深さ約10kmでM4.1（速報値）の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ正断層型（速報）である。

熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続している。大分県中部（領域 a 1）の活動は低下した。

8月1日から9月7日までに震度1以上を観測した地震は22回（最大震度3：1回、最大震度2：5回、最大震度1：16回）発生した。

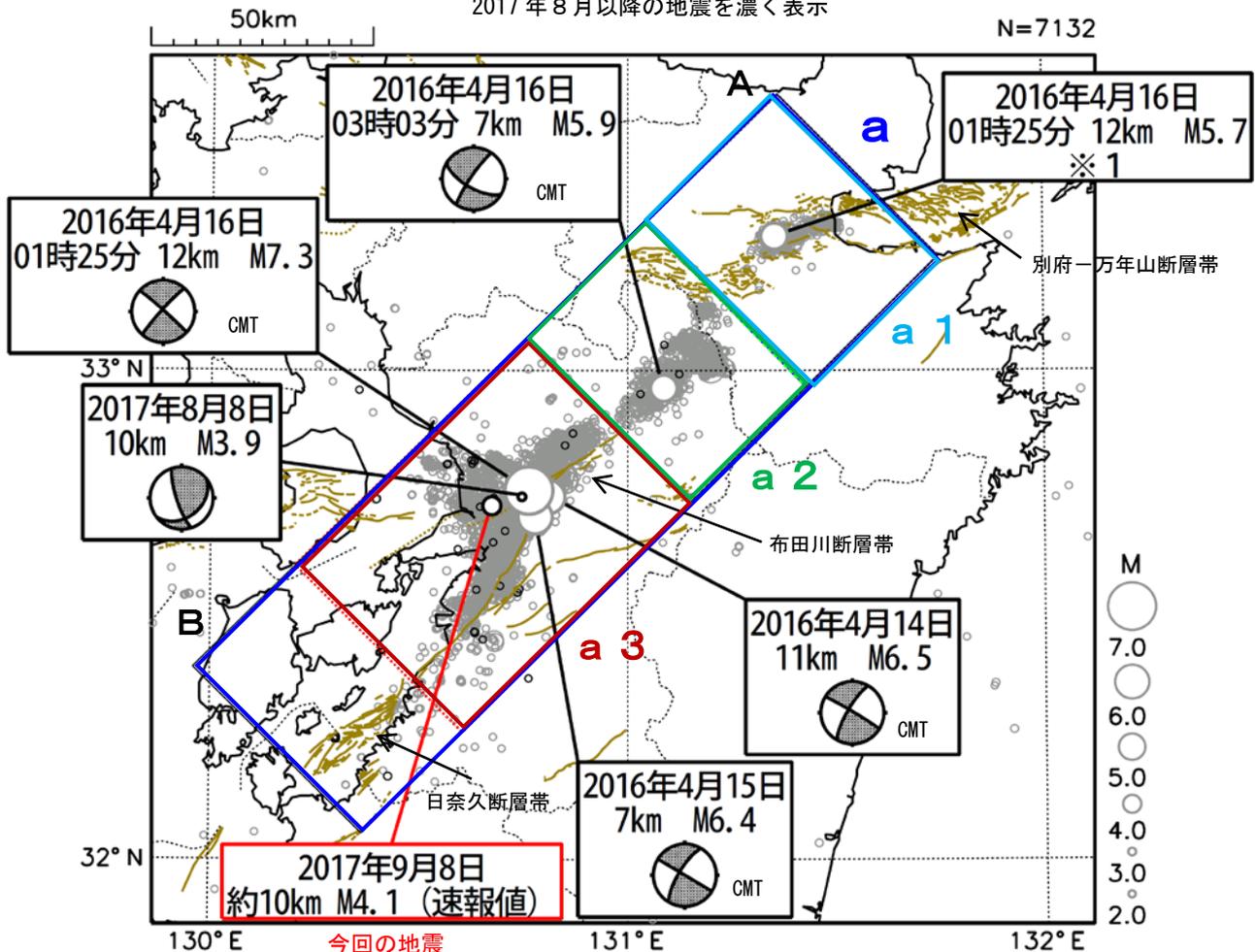
今回の一連の地震活動により、死者247人、負傷者2,783人、住家全壊8,672棟などの被害が生じた（2017年8月14日現在、総務省消防庁による）。

9月8日の地震の発震機構（速報）



震央分布図

(2016年4月14日21時～2017年9月8日14時30分、深さ0～20km、M \geq 2.0)
2017年8月以降の地震を濃く表示



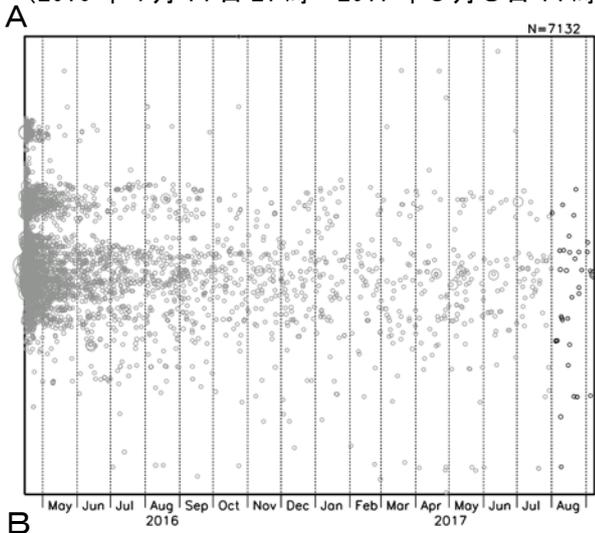
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

M6.0以上の地震と各領域で最大規模の地震、8月に最大震度3以上を観測した地震及び今回の地震に吹き出しをつけている。

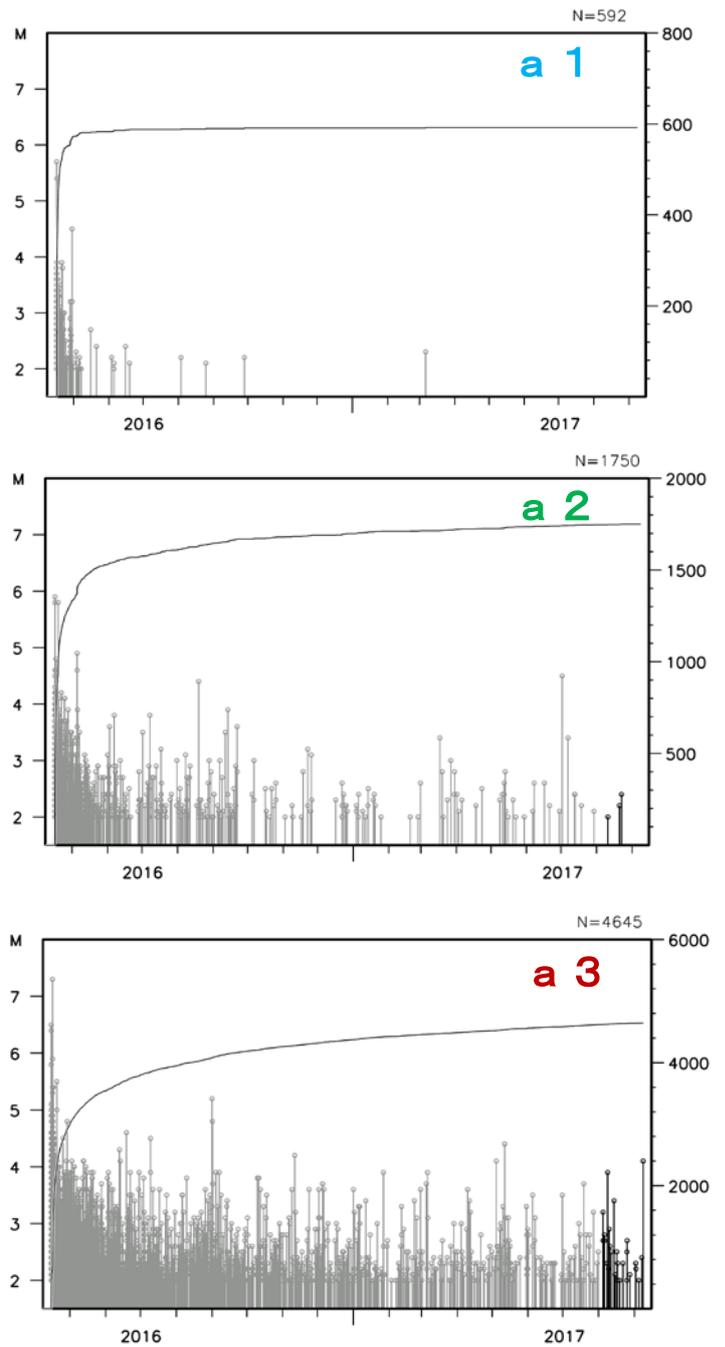
※1 M7.3の地震の発生直後に発生したものであり、Mの値は参考値。

※9月7日、8日の震源は精査前であり、再調査のあと修正されることがある。

領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)
 (2016年4月14日21時~2017年9月8日14時30分)



領域 a 1、a 2、a 3 内の M-T 図及び回数積算図
 (2016年4月14日21時~2017年9月8日14時30分)



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

